



2021年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年4月12日

上場会社名 株式会社 大 和 上場取引所 東
 コード番号 8247 URL <http://www.daiwa-dp.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮 二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略本部 財務部長 (氏名) 長嶋 和生 TEL (076)220-1100
 定時株主総会開催予定日 2021年5月27日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2021年5月28日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期の連結業績（2020年3月1日～2021年2月28日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|--------|-------|------|-----|------|-----|---------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年2月期 | 33,930 | △22.3 | △845 | — | △624 | — | △412 | — |
| 2020年2月期 | 43,667 | △4.3 | 402 | 7.2 | 334 | 8.9 | 569 | — |

(注) 包括利益 2021年2月期 △548百万円 (—%) 2020年2月期 399百万円 (—%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2021年2月期 | △73.59 | — | △12.1 | △2.3 | △2.5 |
| 2020年2月期 | 101.50 | — | 16.6 | 1.2 | 0.9 |

(参考) 持分法投資損益 2021年2月期 △1百万円 2020年2月期 0百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年2月期 | 28,078 | 3,175 | 11.3 | 566.00 |
| 2020年2月期 | 27,398 | 3,724 | 13.4 | 653.01 |

(参考) 自己資本 2021年2月期 3,175百万円 2020年2月期 3,664百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2021年2月期 | 1,396 | △861 | 236 | 2,432 |
| 2020年2月期 | 777 | △462 | △315 | 1,661 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金 総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|------------------|--------|--------|--------|------|------|-------------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2020年2月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2021年2月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2022年2月期 (予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | — | — | — |

3. 2022年2月期の連結業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|------|---|------|---|---------------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期（累計） | 19,300 | 36.7 | 50 | — | 30 | — | 30 | — | 5.35 |
| 通期 | 40,000 | 17.9 | 250 | — | 100 | — | 50 | — | 8.91 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2021年2月期 | 6,003,400株 | 2020年2月期 | 6,003,400株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年2月期 | 392,396株 | 2020年2月期 | 392,042株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2021年2月期 | 5,611,181株 | 2020年2月期 | 5,611,608株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年2月期の個別業績（2020年3月1日～2021年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|-------|------|------|------|------|-------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年2月期 | 32,654 | △21.3 | △202 | — | △269 | — | △258 | — |
| 2020年2月期 | 41,500 | △3.8 | 473 | 17.8 | 307 | 31.2 | 601 | — |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年2月期 | △46.04 | — |
| 2020年2月期 | 107.18 | — |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年2月期 | 23,255 | 1,425 | 6.1 | 254.07 |
| 2020年2月期 | 23,401 | 1,735 | 7.4 | 309.28 |

(参考) 自己資本 2021年2月期 1,425百万円 2020年2月期 1,735百万円

2. 2022年2月期の個別業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|------|---|------|---|-------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期（累計） | 18,500 | 35.3 | 80 | — | 30 | — | 30 | — | 5.35 |
| 通期 | 38,000 | 16.4 | 250 | — | 100 | — | 50 | — | 8.91 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想に関しましては、添付資料2ページ「1.経営成績等の概況 (1)当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) | 12 |
| (追加情報) | 13 |
| (連結貸借対照表関係) | 14 |
| (連結損益計算書関係) | 14 |
| (連結株主資本等変動計算書関係) | 15 |
| (連結キャッシュ・フロー計算書関係) | 15 |
| (セグメント情報等) | 16 |
| (1株当たり情報) | 18 |
| (重要な後発事象) | 18 |
| 4. 個別財務諸表及び主な注記 | 19 |
| (1) 貸借対照表 | 19 |
| (2) 損益計算書 | 22 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 23 |
| (4) 個別財務諸表に関する注記事項 | 25 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 25 |
| (財務諸表作成のための基本となる重要な事項) | 25 |
| (追加情報) | 26 |
| (貸借対照表関係) | 26 |
| (損益計算書関係) | 27 |
| (1株当たり情報) | 27 |
| (重要な後発事象) | 27 |
| (個別店別・商品別売上高) | 28 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度のわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、景気が急速に悪化し、先行きは不透明な状況が続きました。

百貨店業界におきましては、国内消費の急激な落ち込みに加え、インバウンド需要が急減した他、緊急事態宣言発出に伴う営業自粛もあり、かつてない厳しい商況となりました。

この期間、当社企業グループといたしましては、主力の百貨店業におきましては、お客様と従業員の安全・安心を最優先に情勢に応じて臨機応変に対応して参りましたが、上半期に約1ヶ月間営業を自粛する等、営業面では厳しい対応を余儀なくされました。

また、ホテル業におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊及び宴会需要の落ち込みが長期化し、極めて厳しい業績推移となりました。

この結果、当連結会計年度の連結業績は、売上高339億3千万円、営業損失8億4千5百万円、経常損失6億2千4百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は4億1千2百万円となりました。

[百貨店業]

百貨店業におきましては、感染防止策を徹底する一方で、引き続き「新しい商品」と「魅力ある企画」の開発による営業強化策に取り組んできました。

香林坊店・富山店には、化粧品・婦人服の地域初登場ショップを新規導入し、顧客層の拡大に努めて参りました。加えて、香林坊店におきましては、本年2月、6階フロアに「ローラ アシュレイ」を新規導入する等、家中で快適に過ごすニーズの高まりに対応した改装を実施しました。

また、8月以降、人気アニメ「鬼滅の刃全集中展」や「DEAN&DELUCA 期間限定ショップ」等、顧客要望の高い人気商品・企画を随時展開するとともに、本年2月には地元九谷焼作家「山岸大成の世界展」を開催する等、地域に密着した営業活動を推し進めて参りました。

併せて、9月から「大和アプリ」のサービスを開始するとともに、お歳暮ギフトを中心にWebの受注体制を強化し、顧客の利便性向上とEC売上の拡大を図ってきました。

売上高につきましては、上期の臨時休業に加え本年1月の大雪による落ち込みが大きく響いた他、前年度の高岡店営業終了の影響もあり減収となりましたが、10月と11月は2店計、本年2月は香林坊店が前年実績を上回る等、下期は概ね回復基調で推移いたしました。

この結果、百貨店業の業績は、売上高326億5千4百万円、経常損失2億4千3百万円となりました。

[ホテル業]

ホテル業につきましては、昨年7月からの「GOTキャンペーン」等の各種支援策により、徐々に回復傾向となっていました。上期の臨時休業や宴会需要の落ち込みが大きく響いた他、新型コロナウイルスの第3波到来により、12月末には「GOTトラベル」が休止となる等、厳しい状況が続きました結果、売上高4億9千7百万円、経常損失3億6千4百万円となりました。

[出版業]

出版業につきましては、売上高6億4千万円、経常利益1百万円となりました。

[その他事業]

その他事業では、売上高6億6千5百万円、経常損失1千5百万円となりました。

② 次期の見通し

今後につきましては、当社を取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見通せない中、業際を超えた競争激化に加え、新しい生活様式の定着やデジタル社会の進展に伴い顧客ニーズが益々多様化する等、厳しい状況が続くものと予測されます。

このような状況の中、当社企業グループとしましては、引き続きお客様と従業員の安全・安心を第一とし、営業強化策を推進するとともに、更なる経営効率の改善に努め、収益力の回復に取り組んで参ります。

次期の連結業績につきましては、売上高400億円、営業利益2億5千万円、経常利益1億円、親会社株主に帰属する当期純利益5千万円を予想しております。

また、個別業績につきましては、売上高380億円、営業利益2億5千万円、経常利益1億円、当期純利益5千万円を予想しております。

なお、上記の業績予想は新型コロナウイルス感染症の影響について、今後の収束時期等を合理的に予測することは困難な状況にあります。百貨店業におきましては、営業再開後は概ね堅調な業績推移となっており、当該状況が今後も継続するものと仮定しております。

また、ホテル業におきましては、宿泊および宴会需要の落ち込みが続いており、2021年の上半期頃までは影響が残り、その後徐々に回復に向かうものと仮定しております。

これらの見通しは本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は新型コロナウイルス感染症の広がりや収束時期の見直し等、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は、280億7千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億7千9百万円増加しました。

また、負債については、249億2百万円で、前連結会計年度末に比べ12億2千8百万円増加しました。

純資産については、31億7千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億4千9百万円減少しました。

②キャッシュ・フローの状況

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、13億9千6百万円の増加となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、8億6千1百万円の減少となりました。

また「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、2億3千6百万円の増加となりました。

この結果、「現金及び現金同等物の期末残高」は、24億3千2百万円となりました。

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2017年 2月期 | 2018年 2月期 | 2019年 2月期 | 2020年 2月期 | 2021年 2月期 |
|---------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 自己資本比率 (%) | 23.2 | 24.6 | 11.4 | 13.4 | 11.3 |
| 時価ベースの 自己資本比率 (%) | 9.5 | 9.5 | 11.0 | 7.6 | 5.4 |
| キャッシュ・フロー 対有利子負債比率 (年) | 7.7 | 7.0 | 9.4 | 10.4 | 6.0 |
| インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍) | 7.8 | 9.5 | 6.6 | 6.6 | 10.7 |

自己資本比率 : 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務諸表により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に表示されている短期借入金、長期借入金を対象としております。

また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分に関しましては、企業体質の強化と今後の事業展開などを総合的に判断し、配当を行うことを基本方針としております。

当期の配当につきましては、2021年1月12日に開示しました「業績予想および配当予想に関するお知らせ」に記載の通り、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。

また、次期の配当につきましても、無配とさせていただく予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社企業グループは日本基準を適用しております。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外諸情勢も考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年2月29日) | 当連結会計年度 (2021年2月28日) |
|------------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,721,576 | 2,482,501 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,722,013 | 1,753,772 |
| 商品及び製品 | 1,496,645 | 1,433,778 |
| 仕掛品 | 16,910 | 15,036 |
| 原材料及び貯蔵品 | 42,939 | 38,751 |
| その他 | 396,534 | 476,321 |
| 貸倒引当金 | △24,029 | △21,477 |
| 流動資産合計 | 5,372,589 | 6,178,684 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 22,455,684 | 23,313,982 |
| 減価償却累計額及び減損損失累計額 | △14,025,887 | △14,743,090 |
| 建物及び構築物 (純額) | ※1 8,429,797 | ※1 8,570,891 |
| 機械装置及び運搬具 | 773,630 | 783,379 |
| 減価償却累計額 | △674,230 | △699,375 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 99,399 | 84,004 |
| 土地 | ※1, ※2 8,265,525 | ※1, ※2 8,265,239 |
| その他 | 1,480,709 | 1,723,552 |
| 減価償却累計額及び減損損失累計額 | △994,216 | △1,096,191 |
| その他 (純額) | 486,493 | 627,360 |
| 建設仮勘定 | 314,411 | — |
| 有形固定資産合計 | 17,595,627 | 17,547,495 |
| 無形固定資産 | | |
| 施設利用権 | 1,572 | 1,572 |
| ソフトウェア | 33,113 | 26,076 |
| 無形固定資産合計 | 34,685 | 27,649 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | ※1 2,017,283 | ※1 1,941,744 |
| 差入保証金 | 5,753,520 | 5,650,332 |
| 繰延税金資産 | 150,490 | 163,572 |
| その他 | 132,389 | 123,584 |
| 貸倒引当金 | △3,658,048 | △3,555,000 |
| 投資その他の資産合計 | 4,395,635 | 4,324,234 |
| 固定資産合計 | 22,025,948 | 21,899,379 |
| 資産合計 | 27,398,538 | 28,078,063 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2020年2月29日) | 当連結会計年度 (2021年2月28日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,695,835 | 2,614,007 |
| 短期借入金 | ※1 4,408,504 | ※1 4,161,201 |
| 未払法人税等 | 42,797 | 108,423 |
| 商品券 | 5,271,689 | 5,654,657 |
| 預り金 | 2,990,233 | 3,180,848 |
| 賞与引当金 | 69,377 | 57,000 |
| ポイント引当金 | 208,253 | 168,716 |
| 商品券等回収損失引当金 | 497,223 | 528,325 |
| 店舗閉鎖損失引当金 | 33,975 | — |
| その他 | 797,457 | 1,197,542 |
| 流動負債合計 | 17,015,347 | 17,670,723 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | ※1 3,690,392 | ※1 4,205,864 |
| 繰延税金負債 | 606,855 | 583,901 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 353,427 | 353,427 |
| 退職給付に係る負債 | 1,429,972 | 1,399,957 |
| 資産除去債務 | 141,984 | 145,111 |
| 環境対策引当金 | 230,000 | 230,000 |
| その他 | 205,678 | 313,257 |
| 固定負債合計 | 6,658,310 | 7,231,519 |
| 負債合計 | 23,673,658 | 24,902,242 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,462,700 | 3,462,700 |
| 資本剰余金 | 1,151,981 | 1,151,981 |
| 利益剰余金 | △1,512,637 | △1,925,570 |
| 自己株式 | △594,702 | △594,801 |
| 株主資本合計 | 2,507,342 | 2,094,309 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 224,412 | 173,000 |
| 土地再評価差額金 | 871,201 | 871,201 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 61,290 | 37,309 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,156,903 | 1,081,511 |
| 非支配株主持分 | 60,634 | — |
| 純資産合計 | 3,724,880 | 3,175,821 |
| 負債純資産合計 | 27,398,538 | 28,078,063 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) | 当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日) |
|-------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 43,667,437 | 33,930,156 |
| 売上原価 | 33,684,530 | 26,781,413 |
| 売上総利益 | 9,982,906 | 7,148,742 |
| 販売費及び一般管理費 | ※ 9,580,724 | ※ 7,994,716 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 402,182 | △845,973 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,216 | 5,625 |
| 受取配当金 | 53,196 | 52,033 |
| 受取賃貸料 | 122,324 | 120,663 |
| 長期未回収商品券 | 323,606 | 372,869 |
| 持分法による投資利益 | 946 | — |
| 店舗閉鎖損失引当金戻入額 | 60,000 | 33,399 |
| 助成金収入 | — | 191,685 |
| 雑収入 | 18,037 | 12,695 |
| 営業外収益合計 | 579,328 | 788,973 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 120,737 | 130,086 |
| 商品券等回収損失引当金繰入額 | 346,255 | 266,100 |
| 減価償却費 | 107,515 | 107,481 |
| 持分法による投資損失 | — | 1,231 |
| 雑損失 | 72,394 | 62,274 |
| 営業外費用合計 | 646,903 | 567,175 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 334,606 | △624,175 |
| 特別利益 | | |
| 補助金収入 | 20,083 | 150,260 |
| 貸倒引当金戻入額 | 341,000 | 30,000 |
| 資産除去債務戻入益 | 260,305 | — |
| 工事負担金等受入額 | 130,178 | — |
| 投資有価証券売却益 | 1,499 | — |
| その他 | — | 1,600 |
| 特別利益合計 | 753,067 | 181,860 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 256,906 | 10,525 |
| 環境対策引当金繰入額 | 230,000 | — |
| 原状回復費用 | 33,570 | — |
| 店舗閉鎖損失 | 26,800 | — |
| 投資有価証券評価損 | 1,499 | — |
| その他 | 3,751 | — |
| 特別損失合計 | 552,528 | 10,525 |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△) | 535,145 | △452,841 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 29,378 | 34,203 |
| 法人税等調整額 | △8,434 | △13,477 |
| 法人税等合計 | 20,943 | 20,726 |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 514,202 | △473,567 |
| 非支配株主に帰属する当期純損失(△) | △55,351 | △60,634 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) | 569,554 | △412,933 |

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) | 当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日) |
|-----------------|--|--|
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 514,202 | △473,567 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △110,367 | △51,411 |
| 退職給付に係る調整額 | △4,234 | △23,980 |
| その他の包括利益合計 | △114,601 | △75,392 |
| 包括利益 | 399,600 | △548,960 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 454,952 | △488,326 |
| 非支配株主に係る包括利益 | △55,351 | △60,634 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-----------|-----------|------------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 3,462,700 | 1,151,981 | △2,082,191 | △594,453 | 1,938,036 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 569,554 | | 569,554 |
| 自己株式の取得 | | | | △248 | △248 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | - |
| 当期変動額合計 | - | - | 569,554 | △248 | 569,305 |
| 当期末残高 | 3,462,700 | 1,151,981 | △1,512,637 | △594,702 | 2,507,342 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|------------------|----------|------------------|-------------------|---------|-----------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 土地再評価差額金 | 退職給付に係る調 整累計額 | その他の包括利 益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 334,779 | 871,201 | 65,524 | 1,271,505 | 115,985 | 3,325,528 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | - | | 569,554 |
| 自己株式の取得 | | | | - | | △248 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △110,367 | | △4,234 | △114,601 | △55,351 | △169,953 |
| 当期変動額合計 | △110,367 | - | △4,234 | △114,601 | △55,351 | 399,352 |
| 当期末残高 | 224,412 | 871,201 | 61,290 | 1,156,903 | 60,634 | 3,724,880 |

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-----------|-----------|------------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 3,462,700 | 1,151,981 | △1,512,637 | △594,702 | 2,507,342 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | | | △412,933 | | △412,933 |
| 自己株式の取得 | | | | △98 | △98 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | - |
| 当期変動額合計 | - | - | △412,933 | △98 | △413,032 |
| 当期末残高 | 3,462,700 | 1,151,981 | △1,925,570 | △594,801 | 2,094,309 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|------------------|----------|------------------|-------------------|---------|-----------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 土地再評価差額金 | 退職給付に係る調 整累計額 | その他の包括利 益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 224,412 | 871,201 | 61,290 | 1,156,903 | 60,634 | 3,724,880 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | | | | - | | △412,933 |
| 自己株式の取得 | | | | - | | △98 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △51,411 | | △23,980 | △75,392 | △60,634 | △136,026 |
| 当期変動額合計 | △51,411 | - | △23,980 | △75,392 | △60,634 | △549,059 |
| 当期末残高 | 173,000 | 871,201 | 37,309 | 1,081,511 | - | 3,175,821 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) | 当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日) |
|-----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△) | 535,145 | △452,841 |
| 減価償却費 | 894,009 | 912,111 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △12,114 | △53,996 |
| 引当金の増減額(△は減少) | △526,435 | △135,669 |
| 店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少) | △227,024 | △33,975 |
| 資産除去債務戻入益 | △260,305 | — |
| 工事負担金等受入額 | △130,178 | — |
| 補助金収入 | △20,083 | △150,260 |
| 助成金収入 | — | △191,685 |
| 原状回復費用 | 33,570 | — |
| 店舗閉鎖損失 | 26,800 | — |
| 固定資産除却損 | 256,906 | 10,525 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △1,499 | — |
| 受取利息及び受取配当金 | △54,413 | △57,659 |
| 支払利息 | 120,737 | 130,086 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △946 | 1,231 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △7,443 | △21,758 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 270,944 | 68,928 |
| 差入保証金の増減額(△は増加) | 379,001 | 72,840 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △314,668 | △81,828 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 25,242 | 177,675 |
| 預り金の増減額(△は減少) | △333,904 | 565,795 |
| その他の資産の増減額(△は増加) | 67,996 | △84,891 |
| その他の負債の増減額(△は減少) | 5,393 | 421,074 |
| 小計 | 726,732 | 1,095,703 |
| 利息及び配当金の受取額 | 54,413 | 57,659 |
| 補助金の受取額 | 149,691 | 341,945 |
| 利息の支払額 | △117,243 | △130,157 |
| 法人税等の支払額 | △35,596 | 31,422 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 777,996 | 1,396,573 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △70,180 | △10,090 |
| 定期預金の払戻による収入 | 70,179 | 20,180 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △840,423 | △905,662 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 16,429 | 2,149 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △4,979 | △7,714 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 1,613 | 300 |
| 貸付金の回収による収入 | 208 | 159 |
| 差入保証金の差入による支出 | △1,555 | △1 |
| 差入保証金の回収による収入 | 301,828 | 30,349 |
| その他の支出 | △5,978 | △5,527 |
| その他の収入 | 69,898 | 14,231 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △462,957 | △861,625 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) | 当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日) |
|---------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の増減額(△は減少) | △13,500 | △407,300 |
| 長期借入れによる収入 | — | 1,140,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △279,495 | △464,531 |
| 自己株式の取得による支出 | △248 | △98 |
| リース債務の返済による支出 | △22,031 | △32,011 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △315,275 | 236,058 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △236 | 771,006 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,661,731 | 1,661,494 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | ※ 1,661,494 | ※ 2,432,501 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 6社

主要な連結子会社名 ㈱大和印刷社、㈱勁草書房、㈱レストランダイワ
 ㈱大和カーネーションサークル、㈱金沢ニューグランドホテル

2. 持分法の適用に関する事項

持分法を適用した関連会社 ㈱プロパティマネジメント片町

3. 連結子会社の決算日等に関する事項

すべての連結子会社の決算日は、連結決算日と同一であります。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

①有価証券

その他有価証券

時価のあるもの 連結決算日の市場価格等に基づく時価法
 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの 移動平均法による原価法

②棚卸資産

商品 主として売価還元法による低価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

その他 先入先出法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

①有形固定資産 (リース資産を除く) 主として定額法

②無形固定資産 (リース資産を除く) 定額法 (なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間 (5年) に基づいております)

③リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

(3) 重要な引当金の計上基準

①貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

③ポイント引当金

ポイントカード会員へ付与したポイントの利用に備えるため、付与ポイント残高から失効ポイント見込額を控除した額を、将来の利用見込額として計上しております。

④商品券等回収損失引当金

商品券等が負債計上中止後に回収された場合に発生する損失に備えるため、過去の実績に基づく将来の回収見込額等を計上しております。

⑤環境対策引当金

PCB (ポリ塩化ビフェニル) の処分に関する支出に備えるため、今後発生すると見込まれる額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

①退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

②過去勤務費用及び数理計算上の差異の処理方法

過去勤務費用は、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により、発生時から費用処理しております。

また、数理計算上の差異は発生翌連結会計年度に一括して費用処理しております。

③未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の処理方法

未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用については、純資産の部におけるその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に計上しております。

④子会社における簡便法の適用

連結子会社は退職給付に係る負債及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

(5) 消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の影響について、今後の収束時期等を合理的に予測することは困難な状況にありますが、百貨店業におきましては営業再開後は堅調な業績推移となっており、当該状況が今後も継続するものと仮定しております。一方、ホテル業におきましては、宿泊および宴会需要の落ち込みが続いており、2021年の上半期頃まで影響が残り、その後徐々に回復に向かうものと仮定して固定資産の減損損失等に関する会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症の広がりや収束時期等の見通しには不確実性を伴うため、実際の結果はこれらの仮定と異なる可能性があります。

(連結貸借対照表関係)

※1 担保資産及び担保付債務
担保に供している資産

| | 前連結会計年度 (2020年2月29日) | 当連結会計年度 (2021年2月28日) |
|---------|-------------------------|-------------------------|
| 建物及び構築物 | 8,267百万円 | 8,232百万円 |
| 土地 | 8,048 | 8,047 |
| 投資有価証券 | 857 | 791 |
| 計 | 17,172 | 17,071 |

担保付債務

| | 前連結会計年度 (2020年2月29日) | 当連結会計年度 (2021年2月28日) |
|-------|-------------------------|-------------------------|
| 短期借入金 | 4,387百万円 | 4,128百万円 |
| 長期借入金 | 3,711 | 3,112 |
| 計 | 8,098 | 7,240 |

※2 土地の再評価

連結子会社(株)金沢ニューグランドホテルは、土地の再評価に関する法律(平成10年3月31日公布法律第34号)に基づき、事業用の土地の再評価を行い、土地再評価差額金を純資産の部に計上しております。

- ・再評価の方法……………土地の再評価に関する法律施行令(平成10年3月31日公布政令第119号)第2条第四号に定める地価税法第16条に規定する地価税の課税価格の基礎となる土地の価額を算定するために国税庁長官が定めて公表した方法により算出した価額に合理的な調整を行って算定する方法により算出
- ・再評価を行った年月日…2002年2月28日

| | 前連結会計年度 (2020年2月29日) | 当連結会計年度 (2021年2月28日) |
|----------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 再評価を行った土地の期末における時価と再評価後の帳簿価額との差額 | △963百万円 | △822百万円 |

(連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額

| | 前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) | 当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日) |
|-------|--|--|
| 給料手当 | 1,874百万円 | 1,717百万円 |
| 賃借料 | 1,122 | 812 |
| 減価償却費 | 755 | 804 |

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 当連結会計年度期首株式数(株) | 当連結会計年度増加株式数(株) | 当連結会計年度減少株式数(株) | 当連結会計年度末株式数(株) |
|-------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 6,003,400 | — | — | 6,003,400 |
| 合計 | 6,003,400 | — | — | 6,003,400 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式 | 391,529 | 513 | — | 392,042 |
| 合計 | 391,529 | 513 | — | 392,042 |

(注) 普通株式の自己株式の株式数増加513株は、単元未満株式の買取によるものであります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません

3. 配当に関する事項

該当事項はありません

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 当連結会計年度期首株式数(株) | 当連結会計年度増加株式数(株) | 当連結会計年度減少株式数(株) | 当連結会計年度末株式数(株) |
|-------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 6,003,400 | — | — | 6,003,400 |
| 合計 | 6,003,400 | — | — | 6,003,400 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式 | 392,042 | 354 | — | 392,396 |
| 合計 | 392,042 | 354 | — | 392,396 |

(注) 普通株式の自己株式の株式数増加354株は、単元未満株式の買取によるものであります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません

3. 配当に関する事項

該当事項はありません

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係

| | 前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) | 当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日) |
|------------------|--|--|
| 現金及び預金勘定 | 1,721百万円 | 2,482百万円 |
| 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 | △60 | △50 |
| 現金及び現金同等物 | 1,661 | 2,432 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社企業グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっております。

当社企業グループでは、「百貨店業」「ホテル業」及び「出版業」を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 連結財務 諸表計上額 (注) 3 |
|--------------------|---------|-------|-------|--------|--------------|--------|--------------|------------------------|
| | 百貨店業 | ホテル業 | 出版業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 41,496 | 1,263 | 642 | 43,402 | 264 | 43,667 | — | 43,667 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 3 | 82 | — | 86 | 627 | 713 | (713) | — |
| 計 | 41,500 | 1,346 | 642 | 43,488 | 892 | 44,381 | (713) | 43,667 |
| セグメント利益 | 317 | (13) | 17 | 321 | 17 | 338 | (4) | 334 |
| セグメント資産 | 21,467 | 3,411 | 1,106 | 25,985 | 477 | 26,462 | 935 | 27,398 |
| その他の項目 | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 771 | 83 | 5 | 861 | 24 | 886 | 7 | 894 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 502 | 11 | — | 513 | 1 | 515 | — | 515 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、印刷業及び飲食業を含んでおります。

2. (1) セグメント利益の調整額△4百万円は、貸倒引当金の戻入等△5百万円、持分法投資利益0百万円であります。

(2) セグメント資産の調整額935百万円は、セグメント間の債権債務の消去等△1,081百万円及び各報告セグメントに配分していない全社資産2,017百万円であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 連結財務 諸表計上額 (注) 3 |
|--------------------|---------|-------|-------|--------|--------------|--------|--------------|------------------------|
| | 百貨店業 | ホテル業 | 出版業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 32,652 | 446 | 640 | 33,739 | 190 | 33,930 | — | 33,930 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 2 | 50 | — | 53 | 474 | 528 | (528) | — |
| 計 | 32,654 | 497 | 640 | 33,792 | 665 | 34,458 | (528) | 33,930 |
| セグメント利益 | (243) | (364) | 0 | (606) | (15) | (622) | (1) | (624) |
| セグメント資産 | 22,085 | 3,979 | 1,224 | 27,289 | 522 | 27,812 | 265 | 28,078 |
| その他の項目 | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 796 | 103 | 5 | 906 | 23 | 929 | (17) | 912 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 376 | 812 | 1 | 1,190 | 9 | 1,199 | — | 1,199 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、印刷業及び飲食業を含んでおります。

2. (1) セグメント利益の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額265百万円は、セグメント間の債権債務の消去等△1,675百万円及び各報告セグメントに配分していない全社資産1,941百万円であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

(1株当たり情報)

| 前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) | | 当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日) | |
|--|---------|--|---------|
| 1株当たり純資産額 | 653.01円 | 1株当たり純資産額 | 566.00円 |
| 1株当たり当期純利益 | 101.50円 | 1株当たり当期純損失 | △73.59円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) | 当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日) |
|--|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円) | 569 | △412 |
| 普通株主に帰属しない金額 (百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円) | 569 | △412 |
| 期中平均株式数(株) | 5,611,608 | 5,611,181 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません

開示の省略

なお、上記以外の注記事項は、決算短信における開示の重要性が大きくないと考えられるため、開示を省略しております。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2020年2月29日) | 当事業年度 (2021年2月28日) |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,328,487 | 1,766,601 |
| 受取手形 | ※2 8,267 | ※2 6,252 |
| 売掛金 | ※2 1,381,998 | ※2 1,444,606 |
| 商品 | 1,385,951 | 1,327,591 |
| 貯蔵品 | 17,773 | 15,323 |
| 前払費用 | 113,151 | 94,540 |
| 未収入金 | 33,997 | 31,977 |
| その他 | ※2 198,208 | ※2 231,142 |
| 貸倒引当金 | △19,000 | △16,700 |
| 流動資産合計 | 4,448,835 | 4,901,336 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | ※1 7,491,556 | ※1 6,966,949 |
| 車両運搬具 | 5,418 | 787 |
| 工具、器具及び備品 | 424,380 | 526,213 |
| 土地 | ※1 6,000,283 | ※1 5,999,996 |
| 有形固定資産合計 | 13,921,637 | 13,493,947 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 23,834 | 18,614 |
| 無形固定資産合計 | 23,834 | 18,614 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | ※1 1,804,742 | ※1 1,730,379 |
| 関係会社株式 | 455,500 | 455,500 |
| 関係会社長期貸付金 | ※2 1,732,000 | ※2 1,636,000 |
| 差入保証金 | 5,359,755 | 5,256,866 |
| その他 | 52,982 | 52,852 |
| 貸倒引当金 | △4,397,468 | △4,290,217 |
| 投資その他の資産合計 | 5,007,512 | 4,841,380 |
| 固定資産合計 | 18,952,985 | 18,353,942 |
| 資産合計 | 23,401,821 | 23,255,278 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2020年2月29日) | 当事業年度 (2021年2月28日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 102,843 | 90,974 |
| 買掛金 | ※2 2,372,952 | ※2 2,339,470 |
| 短期借入金 | ※1 3,019,899 | ※1 2,786,699 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | ※1 423,452 | ※1 558,452 |
| リース債務 | 5,487 | 23,690 |
| 未払金 | 215,614 | 276,970 |
| 未払消費税等 | 31,066 | 190,798 |
| 未払法人税等 | 34,843 | 87,045 |
| 未払事業所税 | 35,200 | 70,127 |
| 未払費用 | ※2 177,802 | ※2 201,920 |
| 前受金 | 21,628 | 26,933 |
| 商品券 | 1,022,274 | 952,283 |
| 預り金 | ※2 7,404,600 | ※2 8,106,180 |
| 賞与引当金 | 48,000 | 36,000 |
| ポイント引当金 | 208,253 | 168,716 |
| 設備関係支払手形 | 69,281 | 32,528 |
| 商品券回収損失引当金 | 257,223 | 250,325 |
| 店舗閉鎖損失引当金 | 33,975 | — |
| その他 | 28,690 | 23,040 |
| 流動負債合計 | 15,513,087 | 16,222,157 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | ※1 3,647,245 | ※1 3,088,793 |
| リース債務 | 1,415 | 149,000 |
| 繰延税金負債 | 606,427 | 583,489 |
| 退職給付引当金 | 1,290,320 | 1,235,579 |
| 資産除去債務 | 136,286 | 139,284 |
| 関係会社事業損失引当金 | 65,477 | 68,659 |
| 環境対策引当金 | 230,000 | 230,000 |
| その他 | 176,068 | 112,722 |
| 固定負債合計 | 6,153,239 | 5,607,530 |
| 負債合計 | 21,666,327 | 21,829,687 |

(単位:千円)

| | 前事業年度 (2020年2月29日) | 当事業年度 (2021年2月28日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,462,700 | 3,462,700 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 1,151,981 | 1,151,981 |
| 資本剰余金合計 | 1,151,981 | 1,151,981 |
| 利益剰余金 | | |
| その他利益剰余金 | | |
| 繰越利益剰余金 | △2,508,999 | △2,767,354 |
| 利益剰余金合計 | △2,508,999 | △2,767,354 |
| 自己株式 | △594,702 | △594,801 |
| 株主資本合計 | 1,510,980 | 1,252,526 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 224,513 | 173,064 |
| 評価・換算差額等合計 | 224,513 | 173,064 |
| 純資産合計 | 1,735,493 | 1,425,591 |
| 負債純資産合計 | 23,401,821 | 23,255,278 |

(2) 損益計算書

(単位:千円)

| | 前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) | 当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日) |
|-----------------------|--|--|
| 売上高 | ※2 41,500,491 | ※2 32,654,948 |
| 売上原価 | ※2 32,988,660 | ※2 26,160,017 |
| 売上総利益 | 8,511,831 | 6,494,930 |
| 販売費及び一般管理費 | ※1, ※2 8,038,549 | ※1, ※2 6,697,512 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 473,281 | △202,581 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | ※2 11,932 | ※2 15,747 |
| 受取配当金 | ※2 54,910 | ※2 53,876 |
| 受取賃貸料 | ※2 130,824 | ※2 130,921 |
| 長期末回収商品券 | 140,167 | 134,896 |
| 店舗閉鎖損失引当金戻入額 | 60,000 | 33,399 |
| 助成金収入 | — | 66,403 |
| 雑収入 | ※2 18,244 | ※2 16,298 |
| 営業外収益合計 | 416,079 | 451,542 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | ※2 236,290 | ※2 237,333 |
| 減価償却費 | 117,742 | 116,137 |
| 商品券回収損失引当金繰入額 | 174,654 | 122,409 |
| 雑損失 | ※2 53,211 | ※2 42,767 |
| 営業外費用合計 | 581,898 | 518,648 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 307,462 | △269,687 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | 341,000 | 30,000 |
| 資産除去債務戻入益 | 260,305 | — |
| 投資有価証券売却益 | 1,499 | — |
| 特別利益合計 | 602,805 | 30,000 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 43,921 | 10,224 |
| 環境対策引当金繰入額 | 230,000 | — |
| 店舗閉鎖損失 | 26,800 | — |
| 投資有価証券評価損 | 1,499 | — |
| 特別損失合計 | 302,221 | 10,224 |
| 税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△) | 608,046 | △249,912 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 15,236 | 8,802 |
| 法人税等調整額 | △8,652 | △359 |
| 法人税等合計 | 6,584 | 8,442 |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 601,462 | △258,354 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | | | |
|---------------------|-----------|-----------|-----------|---------------------|------------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | 自己株式 | 株主資本合計 |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 3,462,700 | 1,151,981 | 1,151,981 | △3,110,461 | △3,110,461 | △594,453 | 909,766 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 当期純利益 | | | - | 601,462 | 601,462 | | 601,462 |
| 自己株式の取得 | | | - | | - | △248 | △248 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | - | | - | | - |
| 当期変動額合計 | - | - | - | 601,462 | 601,462 | △248 | 601,213 |
| 当期末残高 | 3,462,700 | 1,151,981 | 1,151,981 | △2,508,999 | △2,508,999 | △594,702 | 1,510,980 |

| | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|------------|-----------|
| | その他有価証券評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | |
| 当期首残高 | 334,825 | 334,825 | 1,244,592 |
| 当期変動額 | | | |
| 当期純利益 | | - | 601,462 |
| 自己株式の取得 | | - | △248 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △110,312 | △110,312 | △110,312 |
| 当期変動額合計 | △110,312 | △110,312 | 490,901 |
| 当期末残高 | 224,513 | 224,513 | 1,735,493 |

当事業年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | | | |
|---------------------|-----------|-----------|-----------|---------------------|------------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | 自己株式 | 株主資本合計 |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 3,462,700 | 1,151,981 | 1,151,981 | △2,508,999 | △2,508,999 | △594,702 | 1,510,980 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 当期純損失(△) | | | — | △258,354 | △258,354 | | △258,354 |
| 自己株式の取得 | | | — | | — | △98 | △98 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | — | | — | | — |
| 当期変動額合計 | — | — | — | △258,354 | △258,354 | △98 | △258,453 |
| 当期末残高 | 3,462,700 | 1,151,981 | 1,151,981 | △2,767,354 | △2,767,354 | △594,801 | 1,252,526 |

| | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|------------|-----------|
| | その他有価証券評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | |
| 当期首残高 | 224,513 | 224,513 | 1,735,493 |
| 当期変動額 | | | |
| 当期純損失(△) | | — | △258,354 |
| 自己株式の取得 | | — | △98 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △51,448 | △51,448 | △51,448 |
| 当期変動額合計 | △51,448 | △51,448 | △309,902 |
| 当期末残高 | 173,064 | 173,064 | 1,425,591 |

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(財務諸表作成の基本となる重要な事項)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法

その他有価証券

①時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

②時価のないもの 移動平均法による原価法

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品 売価還元法による低価法 (貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

貯蔵品 先入先出法による原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 (リース資産を除く) 定額法

無形固定資産 (リース資産を除く) 定額法 (なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間 (5年) に基づいております)

リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

なお、過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数 (10年) による定額法により費用処理しております。

また、数理計算上の差異は、発生の翌事業年度に一括して費用処理することとしております。

(4) ポイント引当金

ポイントカード会員へ付与したポイント利用に備えるため、付与ポイント残高から失効ポイント見込額を控除した額を、将来の利用見込額として計上しております。

(5) 商品券回収損失引当金

商品券が負債計上中止後に回収された場合に発生する損失に備えるため、過去の実績に基づく将来の回収見込額を計上しております。

(6) 関係会社事業損失引当金

関係会社の事業に係る損失に備えるため、当該会社の財政状態等を勘案し、必要と認められる額を計上しております。

(7) 環境対策引当金

PCB (ポリ塩化ビフェニル) の処分に関する支出に備えるため、今後発生すると見込まれる額を計上しております。

5. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております

6. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

財務諸表において、未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の貸借対照表における取扱いが、連結財務諸表と異なっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の影響について、今後の収束時期等を合理的に予測することは困難な状況にありますが、個別業績については営業再開後は堅調な業績推移となっており、当該状況が継続するものと仮定して固定資産の減損損失等に関する会計上の見積りを行っております。また、長期貸付金の対象となっている関係会社については、2021年度の上半期頃まで影響が残り、その後徐々に回復に向かうものと仮定して、関係会社長期貸付金の回収可能性に関する会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症の広がりや収束時期等の見直しには不確実性を伴うため、実際の結果はこれらの仮定と異なる可能性があります。

(貸借対照表関係)

※1 担保資産及び担保付債務
担保に供している資産

| | 前事業年度 (2020年2月29日) | 当事業年度 (2021年2月28日) |
|--------|-----------------------|-----------------------|
| 建物 | 7,389百万円 | 6,875百万円 |
| 土地 | 5,871 | 5,871 |
| 投資有価証券 | 857 | 791 |
| 計 | 14,119 | 13,538 |

担保付債務

| | 前事業年度 (2020年2月29日) | 当事業年度 (2021年2月28日) |
|-------|-----------------------|-----------------------|
| 短期借入金 | 3,443百万円 | 3,345百万円 |
| 長期借入金 | 3,647 | 3,088 |
| 計 | 7,090 | 6,433 |

※2 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務(区分表示されたものを除く)

| | 前事業年度 (2020年2月29日) | 当事業年度 (2021年2月28日) |
|--------|-----------------------|-----------------------|
| 短期金銭債権 | 2百万円 | 1百万円 |
| 長期金銭債権 | 1,732 | 1,636 |
| 短期金銭債務 | 7,392 | 7,671 |

3 偶発債務

① 下記の関係会社の銀行借入に対して次の債務保証を行っている。

| | 前事業年度 (2020年2月29日) | 当事業年度 (2021年2月28日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| ㈱金沢ニューグランドホテル | 687百万円 | 769百万円 |

② 下記の連結子会社の前受金業務保証金供託に対して、次の連帯保証を行っている。

| | 前事業年度 (2020年2月29日) | 当事業年度 (2021年2月28日) |
|----------------|-----------------------|-----------------------|
| ㈱大和カーネーションサークル | 3,133百万円 | 3,304百万円 |

(損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額

| | 前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) | 当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日) |
|--------|--|--|
| 給料及び手当 | 1,779百万円 | 1,661百万円 |
| 賃借料 | 967 | 715 |
| 減価償却費 | 655 | 683 |

※2 関係会社との取引高

| | 前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) | 当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日) |
|-----------------|--|--|
| 営業取引による取引高 | | |
| 売上高 | 3百万円 | 2百万円 |
| 仕入高 | 1,210 | 944 |
| 営業取引以外の取引による取引高 | 192 | 225 |

(1株当たり情報)

| | 前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) | 当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 309.28円 | 1株当たり純資産額 254.07円 |
| 1株当たり当期純利益 | 107.18円 | 1株当たり当期純損失 △46.04円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) | 当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日) |
|------------------------------------|--|--|
| 当期純利益又は当期純損失(△)(百万円) | 601 | △258 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益又は普通株式に係る当期純損失(△)(百万円) | 601 | △258 |
| 期中平均株式数(株) | 5,611,608 | 5,611,181 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません

(個別 店別・商品別売上高)
(店別売上高)

(単位：百万円，%)

| 店 別 | 期 別 | 前事業年度 (自 2019年 3月 1日 至 2020年 2月29日) | | 当事業年度 (自 2020年 3月 1日 至 2021年 2月28日) | | 対前期 | |
|----------------|-----|---|-------------|---|--------------|---------------|--------------|
| | | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 増減金額 | 増減率 |
| 香 林 坊 店 | | 21,760 | 52.4 | 17,999 | 55.1 | △3,761 | △17.3 |
| 富 山 店 | | 17,274 | 41.6 | 14,655 | 44.9 | △2,619 | △15.2 |
| 既 存 店 計 | | 39,035 | 94.0 | 32,654 | 100.0 | △6,380 | △16.3 |
| 高 岡 店 | | 2,465 | 6.0 | — | — | △2,465 | △100.0 |
| 合 計 | | 41,500 | 100.0 | 32,654 | 100.0 | △8,845 | △21.3 |

※高岡店の業績は、2019年8月25日の営業終了までのものです。

(商品別売上高)

①3店計

(単位：百万円，%)

| 商 品 別 | 期 別 | 前事業年度 (自 2019年 3月 1日 至 2020年 2月29日) | | 当事業年度 (自 2020年 3月 1日 至 2021年 2月28日) | | 対前期 | |
|---------|-----|---|-------|---|-------|--------|-------|
| | | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 増減金額 | 増減率 |
| 衣 料 品 | | 12,323 | 29.7 | 8,446 | 25.9 | △3,877 | △31.5 |
| 身 回 品 | | 5,398 | 13.0 | 4,692 | 14.4 | △705 | △13.1 |
| 雑 貨 | | 7,112 | 17.1 | 5,764 | 17.6 | △1,348 | △19.0 |
| 家 庭 用 品 | | 2,791 | 6.7 | 2,281 | 7.0 | △509 | △18.3 |
| 食 料 品 | | 12,566 | 30.3 | 10,693 | 32.7 | △1,872 | △14.9 |
| そ の 他 | | 1,308 | 3.2 | 776 | 2.4 | △531 | △40.6 |
| 合 計 | | 41,500 | 100.0 | 32,654 | 100.0 | △8,845 | △21.3 |

②既存店計

(単位：百万円，%)

| 商 品 別 | 期 別 | 前事業年度 (自 2019年 3月 1日 至 2020年 2月29日) | | 当事業年度 (自 2020年 3月 1日 至 2021年 2月28日) | | 対前期 | |
|---------|-----|---|-------|---|-------|--------|-------|
| | | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 増減金額 | 増減率 |
| 衣 料 品 | | 11,385 | 29.2 | 8,446 | 25.9 | △2,939 | △25.8 |
| 身 回 品 | | 5,204 | 13.3 | 4,692 | 14.4 | △511 | △9.8 |
| 雑 貨 | | 6,766 | 17.3 | 5,764 | 17.6 | △1,002 | △14.8 |
| 家 庭 用 品 | | 2,601 | 6.7 | 2,281 | 7.0 | △319 | △12.3 |
| 食 料 品 | | 11,846 | 30.3 | 10,693 | 32.7 | △1,153 | △9.7 |
| そ の 他 | | 1,231 | 3.2 | 776 | 2.4 | △454 | △36.9 |
| 合 計 | | 39,035 | 100.0 | 32,654 | 100.0 | △6,380 | △16.3 |